

沼津工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英語特論 I	
科目基礎情報							
科目番号	2023-758			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	新機能材料工学コース			対象学年	専1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	(英語科 非常勤講師) ,前田 隆子						
到達目標							
本科での学習を土台として以下のことができるようになる。 1. トピックについて読解し、調べ、意見交換をし、考えをまとめてプレゼンテーションを行うことができる。 2. 200語程度の文章でプレゼンテーションの内容を要約できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 英文のトピックについてリサーチした内容を英語でクラスメートと共有することができる。	□トピックについてリサーチした内容を英語でクラスメートと十分に情報交換できる。		□トピックについてリサーチした内容を英語でクラスメートと概ね情報交換できる。 □読んだ英文を100語程度の英語で要約や意見表明ができる。		□トピックについてリサーチした内容を英語でクラスメートと情報交換できない。 □読んだ英文を100語程度の英語で要約や意見表明をすることができない。		
評価項目2 トピックについて考えを深めてプレゼンテーションすることができる。	□トピックについて考えを深めてわかりやすくプレゼンテーションできる。		□トピックについて自分の考えをまとめてプレゼンテーションできる。		□トピックについて考えたがまとめてプレゼンテーションすることが困難である。		
評価項目3 自分のプレゼンテーションを200語程度の英文にまとめることができる。	□自分のプレゼンテーションを200語程度のわかりやすい英文にまとめることができる。		□自分のプレゼンテーションを200語程度の英文にまとめることができる。		□自分のプレゼンテーションを200語程度の英文にまとめることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
【プログラム学習・教育目標】 D 実践指針 (D2) 実践指針のレベル (D2-4)							
教育方法等							
概要	・読解ストラタジーを学んで初見の英文を概ね理解できるようにする。理解は小テストで確認する。 ・授業外でトピックについてリサーチして英語でクラスメートと共有する。リサーチは課題として提出する。 ・自分の考えを深めてプレゼンテーションする。プレゼンテーション資料は教員に提出する。 ・プレゼンテーションの内容を200語程度のエッセイにまとめる。エッセイはWordファイルで提出する。						
授業の進め方・方法	授業は概ね英語で行う。学生もコミュニケーションを英語でとる努力をする。 ペアワークでスピーキング体験を多く持つ。 考えを深めるためにインターネットを使用する。また正しい語法をするために様々なツールを使用する。 プレゼンテーションにはPowerPointを使用する。 論理的な文章の構造を学びライティングに使えるようにする。						
注意点	1. 評価については、評価割合に従って行う。 2. この科目は学修単位科目であり、1単位あたり1 5時間の対面授業を実施する。あわせて1 単位あたり1 5 時間の事前学習・事後学習が必要となる。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 教材の提示、授業の手順について、評価方法など		学習の手順と方法について知り、自分の学修を計画することができる。		
		2週	Topic 1		1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。		
		3週	Topic 1		1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。		
		4週	Topic 1		1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。		
		5週	Topic 1		1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。		
		6週	Topic 1		1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。		
		7週	Topic 2		1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。		

		8週	Topic 2	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
	2ndQ	9週	Topic 2	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
		10週	Topic 2	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
		11週	Topic 3	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
		12週	Topic 3	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
		13週	Topic 3	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
		14週	Topic 3	1つのトピックについての文章を読解し、トピックについてリサーチしてグループワークで共有し考えを深め、プレゼンテーションとエッセイにまとめることができる。
		15週	まとめ	3つのトピックから1つを選んで、これまで学習した知見をすべて取り入れて改良したプレゼンテーションを行い、クラスメートから評価をもらうことで学びを深めることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	プレゼンテーション	エッセイ	課題				合計	
総合評価割合	40	40	20	0	0	0	100	
総合評価割合	40	40	20	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	